

主な改定内容

頁	修正部分	改定（案）内容
全	改元に伴う年号の修正	平成⇒令和へ修正。
	創生総合戦略改定履歴 第2版までの改定履歴が記載	次のとおり加筆し、国の第2期総合戦略の基本目標に、横断的目標が追加されたため、イメージ図を下部に追加。 ● <u>第6次吉川市総合振興計画の策定に併せて計画期間の延長</u> ● <u>戦略の延長に伴い各指標の見直し</u> ● <u>「関係人口」、「Society5.0」、「SDGs（持続可能な開発目標）」などの新たな要素の盛り込み</u> ● <u>将来人口推計を吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業の進捗に併せて修正</u>
1 頁	1. 戦略策定の趣旨と位置づけ	国の第2期総合戦略の概要を追加。追加に伴い、 <u>脚注に「関係人口」、「Society5.0」、「SDGs（持続可能な開発目標）」</u> を記載。
2 頁	2. 吉川市まち・ひと・しごと 創生総合戦略の考え方 人口のピーク 平成37年度⇒令和9年度	当初の将来人口推計では、吉川美南駅東口の人口の張り付きを平成30年度より見込んでいたが、区画整理の進捗にあわせて、令和4年度からの張り付きに修正。修正に伴い、人口のピークを平成37年度（令和7年度）から令和9年度へ修正。
	3. 総合振興計画と総合戦略との関係性について	文言の整理
3 頁	4. 計画期間	第6次総合振興計画との整合性を図るために総合戦略の延長を図るため、 <u>計画期間の図の修正と文言の整理</u> 。
4 頁	1. 人口の現状分析	平成22年国勢調査分までの記載であったが、 <u>平成27年国勢調査結果を反映</u> 。
5 頁	地区別住民基本台帳人口	平成27年分までの記載であったため、 <u>平成28年から平成31年分を追加</u> 。
	2. 人口減少社会到来（将来推計人口）	改元に伴う文言の整理と将来人口推計の見直しに伴う文言の修正。将来人口推計グラフについても、 <u>社人研の人口推計データ（平成30年2018推計）の反映及び吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業の進捗に併せた修正</u> 。
7 頁	総合戦略の体系	<u>SDGsのアイコンとの関係性を明記</u> 。
8 頁	基本目標1 子どもの笑顔と活気でまちを満たす	基本的な方向に、SDGsの理念に基づく方向性を追記。 <u>SDGs（持続可能な開発目標）の「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、未来を担う子どもの育成に努めます</u> 。

頁	修正部分	改定（案）内容
	施策1 輝く☆子ども育成プラン【教育】	特に関係性が強い SDGs のアイコンの追加
	(1)【学力向上】	既存の ICT 教育の推進に「 <u>Society5.0 を見据えた</u> 」を追記。
	(2)【人間力・自己実現力】	<u>非認知能力の育成を目指すとともに、主体的な学び（アクティブ・ラーニング）の推進により思考力、判断力、表現力を育む取り組みを推進します。編変更し、新たに、関係機関と連携した幼児と児童の交流活動等の実施を追加</u>
9 頁	(5)【教育機会の平等】	新たに、「 <u>適応指導教室やアウトリーチ手法による自立支援</u> 」を追加。また、「子どもの貧困に関する実態把握と施策の検討」については、実態把握調査を実施し、平成31年3月に「吉川市子ども貧困対策計画」を策定したことから、計画に基づく取り組みとして、10頁施策2 子育て支援充実プラン【子育て】(5)【 <u>経済的支援・貧困対策</u> 】子育て世帯への経済的支援を行うとともに、 <u>子どもの貧困対策に社会全体で取り組む機運を醸成する。</u> に修正し、11頁に具体的取り組みとして、「 <u>子ども未来応援集会など貧困対策の推進</u> 」を追加。 <u>一人ひとりの教育ニーズに応えられるインクルーシブ教育システムの充実 外国人等児童・生徒に対する日本語学習支援の充実へ変更</u>
10 頁	施策2 子育て支援充実プラン【子育て】 (1)【地域】など	子育て世代包括支援センターの整備につきましては、平成30年11月に開設したことから、「整備」を「充実」に変更。
10 頁	(2)【事業者】	「民間保育所の整備や幼稚園就園に係る補助など、民間保育所や幼稚園等への継続的な支援を行います。」を「 <u>幼児教育・保育の充実を図るため、幼稚園や民間保育所等へ補助を行うなど、継続的な支援を行います。</u> 」へ文言の修正。「保育施設の整備促進、幼稚園就園に係る補助の推進」を削除し、「保育士の確保に向けた三者連携（民間保育所・学校・市）の推進」を「 <u>幼児教育・保育の環境向上に向けた三者連携（保育施設・学校・市）の推進</u> 」に文言の修正。
	(4)【多様性】	「新たな学童保育室の整備など放課後児童対策を充実させます。」を「 <u>放課後児童対策を充実させます。</u> 」へ文言修正

頁	修正部分	改定（案）内容
11 頁	基本指標・重要業績評価指標（KPI）	文言の整理。
12 頁	基本指標	子ども：「夢や目標を持っている」と考える割合（小学生）については、第5次総合振興計画後期基本計画の施策指標にあわせて90%⇒ <u>92%</u> へ修正
	合計特殊出生率	将来人口推計パターン（R22年：2.07）にあわせて、令和3年度の合計特殊出生率を1.46⇒ <u>1.53</u> へ修正
	KPI：市民意識調査指標	子どもが目標に向かって充実した生活を送っている」と考える割合、大人「子どもが未来を生きる力を持っている」と考える割合について、子育てしやすさと同様、 <u>18歳未満の子がいる世帯を対象とした指標へ修正</u> 。また、子育てのしやすさの設問が、保育施設、保育サービスに関する設問であるため、指標一覧上に追記。
12 頁	KPI：家庭教育学級参加者数	<u>新たな指標</u> として追加
13 頁	KPI：地域寺子屋事業の実施団体数	第5次総合振興計画後期基本計画の施策指標にあわせて8団体⇒ <u>9団体</u> へ修正
	KPI：多様な働き方実践企業認定件数	第5次総合振興計画後期基本計画の施策指標にあわせて目標値を32社⇒ <u>34社</u> へ。
14 頁	基本目標2 市民の幸福実感を追求する	基本的な方向に、SDGsの理念に基づく方向性を追記。 <u>SDGs（持続可能な開発目標）の視点を踏まえ、地域の活性化を図り、持続可能なまちづくりに努めます。</u>
	(1)【成長】	<u>地域産業における後継者の育成に修正</u>
		後継者の育成・支援の文言修正。「吉川ものづくりブランドの創設」については、平成30年度に大吉ブランドを創設したため、「 <u>吉川大吉ブランド・吉川ものづくりアワードの推進</u> 」へ修正
	(2)【雇用】	「ふるさとハローワークの整備と活用」を「 <u>テレワークなどの多様な働き方への支援</u> 」に修正。
15 頁	(3)【官民連携】	「 <u>ふるさと納税制度を活用した地場産品のPR</u> 」と「 <u>学術機関との連携や事業者間交流による地域産業の活性化</u> 」を追加
	施策2 安心・安全・快適に住み続けるまちづくりプラン (1)【住環境】	「防災拠点の整備」を庁舎建設に伴い、「 <u>減災対策の推進</u> 」へ修正。
	(2)【快適】	文言の整理
	(3)【食】	文言の整理

頁	修正部分	改定（案）内容
16 頁	施策3 市民総幸福実現プラン (1)【家族】	文言の整理
	施策3 市民総幸福実現プラン (2)【余暇】	文言の整理
	施策4 世界に伝える！吉川の 魅力PRプラン	「関係人口」の文言の追記。
17 頁	(1)【郷土愛】	「 <u>観光関連団体との連携による観光事業の推進</u> 」追記
	基本指標 吉川市の成長力	法人市民税調定額を法人事業所数（法人市民税申告）へ変更
	人口（各年1月1日時点）	<u>令和3年度推計値</u> へ修正
18 頁	KPI：産業振興事業補助件数 （販路拡大、新商品開発、人材確保、創業支援）	産業振興条例に基づき、中小企業の新たなチャレンジを支援するための <u>補助件数を指標に追加。</u>
18 頁	重要行政機評価指標 KPI 吉川美南駅東口周辺地区土地 区画整理事業地内への企業立地件数	吉川美南駅東口周辺地区土地 区画整理事業地内と記載
	○起業支援に関する市主催・共 催事業で支援した女性の人数 （就労フェアへの女性起業家出店 数、創業塾に参加した女性の人数）	「新規の企業（NPO 法人を含む）立地件数」を「女性の起業に関する支援人数（創業・起業家支援に係る事業に参加した女性の人数）」へ変更
	吉川ブランド の設立と認定数	平成30年度に認定済みであり、当面の間は認定数を増やさず、認定された商品を活用した取り組みとなるため <u>削除</u>
	吉川産農産物の購入状況（もら っている、作っている割合を含 む）	<u>新たな指標</u> として追加
	市内商店の利用状況	<u>新たな指標</u> として追加
	入込観光客数	<u>新たな指標</u> として追加
	市への愛着度	<u>新たな指標</u> として追加
	プレス発表における新聞等への 提供回数	第5次総合振興計画後期基本計画の施策指標にあわせて80件⇒ <u>140件</u> へ修正
20 頁	施策の推進	文言の整理
21 頁	施策の推進	文言の整理